

繊維機械研究会(第30回)研究例会

「10年後も世界トップレベルの繊維機械を提供できる」技術開発を模索するために2013年9月に活動を始めた本研究会ですが、10年目の節目を迎え、改めて、機械の動向に留まらず、新しい加工対象、糸作り技術、自動化技術を含めた広範囲な技術に関する情報交換の場を提供してまいりたいと考えます。

今年度第4回目の研究例会では下記の3方を講師としてお招きし、メンバー同志のディスカッションを含めた研究例会を企画しました。

【日時】2023年3月24日(金) 14:00~17:00 (会場受付 13:45~, web 接続 13:45~)

【方法】大阪科学技術センターとオンライン (Teams) によるハイブリッド開催

会場: 大阪科学技術センター6階600号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)

Osaka Metro 四つ橋線「本町駅」下車28号出口より北へ徒歩約5分

<http://www.ostec.or.jp/ostec-room/html/access/access.html>

オンライン: Microsoft Teams

【主催】一般社団法人日本繊維機械学会 繊維機械研究会

【内容】予定、状況によってはオンライン開催に変更する場合がございます。

13:45~	受付
14:00~	開会挨拶 繊維機械研究会 委員長, 金沢大学 喜成 年泰
14:10~14:40	講演(1)「ナイロン用環状冷却装置”iQC”の開発」 TMT マシナリー (株) 鈴木 淳平
14:40~15:10	講演(2)「合成繊維品質検査の自動化における評価スケール」 金沢大学 ○若子 倫菜 TMT マシナリー (株) 川本 和弘, 橋本 欣三
15:10~15:20	休憩
15:20~16:20	講演(3)「繊維リサイクル推進の鍵をにぎる繊維機械」 日本繊維機械学会 繊維リサイクル技術研究会 委員長 京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
16:20~16:55	ディスカッション
16:55~	閉会挨拶 繊維機械研究会 副委員長, 福井大学 田上 秀一

【定員】なし

【参加費】繊維機械研究会のメンバーは無料

スポンサー会員: 複数名参加可能

企業会員: 登録者本人または代理

個人会員: 登録者本人のみ

※一般(研究会メンバー以外)の方: お試し聴講につきましては、学会事務局宛お問合せください。

【申込締切】3月13日(月) 15時

【注意事項】(1) 講演の録音・録画, ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。

(2) お申込みいただいた方だけの視聴に限定します。